

聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	大腿骨近位部骨折術後回復期リハ病棟入院時の痛み・意欲と退院時歩行能力との関係		
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2019年6月16日		
③ 対象患者	2016年7月から2018年3月までに聖マリアヘルスケアセンターを退院した大腿骨近位部骨折術後で受傷前独歩自立し改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）21点以上で痛みの評価スケール（NRS）に回答可能であり、入院時全荷重が許可された患者		
④ 対象期間	2016年7月1日から2018年3月31日の間		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター		
⑥ 対象診療科	リハビリテーション科		
⑦ 研究責任者	氏名	阪本匠太	所属 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎情報（年齢、診断名、入院期間） ● 入院時の安静度（荷重指示） ● 退院時歩行能力 ● 認知機能（改訂長谷川簡易知能評価スケール） ● 意欲（Vitality Index：VI） ● 疼痛（NRSにて安勢時と動作時） ● 日常生活動作能力（FIMとBarthel Index：BI） 		
⑨ 研究の概要	回復期リハ病棟における大腿骨近位部骨折患者の退院時の歩行能力に与える入院時因子のうち痛みと意欲の観点から分析し、リハビリテーション医療の一助とすることを目的としています。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2018年 11月 17日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	得られた研究結果については、学会（2019年6月に開催予定である第56回日本リハビリテーション医学会学術集会）で発表予定です。		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリアヘルスケアセンター 阪本匠太		
	電話	0942-35-5522	FAX 0942-34-3306